

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式						
M343G302		医療科学キャリアパス (Career-path for medical science)					未来創造キャリア・デザイン科目群	対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
選択	1	3	医学部先進医療科学科	後期	水1,水2	日本語		オムニバス						
担当教員	氏名 松浦 恵子 E-mail (10)5608 内線 (10)5608													
授業の概要	医療系およびマネジメント等、幅広く先進的かつ融合領域の知識を活かしたキャリアとして、現在さまざまな職種で活躍している方々を招き、卒業後のキャリアパスの広がり意識できるよう、アカデミアのみならず起業家、研究者等多様な働き方の可能性を学ぶ。													
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	
目標1 医療系、マネジメント等の多様なキャリアパスについて説明できる														
目標2 起業家の働き方について説明できる														
目標3 研究者としての働き方について説明できる														
目標4 自らのキャリアデザインによる目標設定ができる														
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)											5	5		
授業の内容														
1	多様性とキャリアパス全般について学ぶ(松浦)													
2	医療系、マネジメント等の多様なキャリアパスについて学ぶ(松浦)													
3	起業家の働き方について学ぶ 1(外部講師)													
4	起業家の働き方について学ぶ 2(外部講師)													
5	研究者等の働き方について学ぶ 1(外部講師)													
6	研究者等の働き方について学ぶ 2(外部講師)													
7	多様な働き方について学ぶ (外部講師)													
8	自らのキャリアデザインを描く (松浦) 1 2 3 4													
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
ラ ア ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認	B;授業中に学生に意見や説明を求め、フリーディスカッションの時間を設ける(発問)					工 夫 そ の 他 の							
	B:意見の表現・交換	C;ロールプレイなど事例学習をする												
	C:応用志向	D;自らのキャリアデザインを作成する												
	D:知識の活用・創造													
授 業 時 間 外 学 修 の 内 容 と 想 定 時 間	準備学修	2回目以降は前回の講義内容を踏まえつつ、ブレインストーミングする(8h)。												
	事後学修	講義内容を復習し、発表の準備をする(25h)。												
	想定時間合計	33												
教科書	特に指定はしない。配布資料があれば利用する。													
参考書	参考書は指定しない。必要な場合は、授業時に指示する。													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
		レポート	70%									
	発表	30%										
注意事項	外部講師の日程により、講義の順番が変更になる可能性がある											
備考												
リンク												
	URL											
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無												
教員以外の指導に関わる実務経験者	経営理論や経営手法、地域社会への貢献のあり方について講義する。社会的視野を広げ自発的に考える力を養うキャリア教育科目を担当する企業経営者											